

鳥取県の伝統工芸や高い技術をもった 中小企業について調べよう

～調べたことを情報カードにまとめよう～

5年 社会
「工業生産を支える」
資料の活用

ねらい

- パンフレットや新聞記事などのファイル資料の活用について知り、課題解決に必要な資料を集めることができる。
- 調べたことを要約して情報カードに記録することができる。

学 習 展 開

- ① 司書教諭が、鳥取県の伝統工芸や高い技術をもつ中小企業についての資料を紹介する。
- ② 自分の調べたいテーマに沿ってファイル資料を活用して調べ、情報カードにまとめる。
- ③ 伝える内容を整理し、発表ボードにまとめる。
- ④ 調べたことをグループごとに伝え合う。



調べたことを、発表ボードを活用して発表する

◆司書教諭と学校司書の関わり

- 司書教諭と学校司書は、鳥取県の伝統工芸や高い技術を持つ中小企業についての資料を集める。また、収集した資料について、学習の目的が十分に達成できる資料かどうか、担任と相談して精選する。
- 司書教諭は、児童が予想を立てながら調べ活動ができるように、資料の紹介をする。
- 司書教諭は、調べ活動の時 T2 として支援する。

☆指導のポイント

- ◆ 書籍だけでなく、鳥取県が発行しているパンフレットやリーフレット、地元の新聞記事などの資料を集めてファイル資料を作成し、活用できるように整理しておく。

資料

「鳥取県まるごと読本」(今井出版)、「鳥取県の歴史散歩」(山川出版)、「鳥取の手仕事」(鳥取県販路拡大・輸出促進課)、「ふるさと米子探検隊第13号米子の産業入門編」(米子市立図書館)、「鳥取市の特産」(鳥取県)、「ふるさとの匠と技」(中国電力)、「中国・四国の伝統工業」(国土社)、「緋～時代とともに～」(米子市立山陰歴史館)、「米子の文化財」(米子市教育委員会)、「ウンパくんと歩く中海散歩」(中海市長会)、「米子のふるさと散歩」(米子錦ライオンズクラブ)ほか